



会 務 通 信

Web 版

No.316

【令和3年9月号】

会員数 / 個人会員 1,081 名
法人会員 54 法人(8月1日現在)

愛知県土地家屋調査士会 令和3年9月1日発行

- ◆ オリンピックと土地家屋調査士会 副会長 岸田 庄司
- ◆ 総務財務部会報告 総務財務部理事 溝口 誠
- ◆ 企画研修部会報告 企画研修部部員 二宮 増実
- ◆ 企画広報部会報告 企画広報部部員 所 圭一
- ◆ 第3回理事会報告 広報副部長 中島 健太
- ◆ 第1回定例研修会報告 企画研修部理事 伊藤 裕之
- ◆ 事務局からのご案内
- ◆ 編集後記

オリンピックと土地家屋調査士会

副会長 岸田 庄司



開催都市東京が緊急事態宣言の中、TOKYO2020 大会が7月21日(水)にソフトボールと女子サッカー競技が開始され、8月8日(日)に閉会式を迎えました。この間、日本選手の活躍に一喜一憂されたかと思います。結果だけが評価ではありませんが、メダル獲得数は金メダル27個、銀メダル14個、銅メダル17個、合計58個でした。参加選手583名の中でメダリストとなられた選手は114名です。選手や関係者の皆様、本当にご苦労様でした。感動を ARIGATO。



これは2004アテネ大会の金メダル16個、銀メダル9個、銅メダル12個の各メダル数を超え、前回リオ大会の合計メダル数41個も超える史上最大のものです。



また、8月24日(火)からは、緊急事態宣言が広がっていく中、原則無観客ではありますがパラリンピックも無事開催されています。開会式ではまた違った感動をいただき、今後の選手の活躍を願っています。



TOKYO2020 は第 32 回(1940 東京を含む 3 大会が戦争で中止になっています。)オリンピック競技大会でしたが、記念すべき第 1 回近代オリンピックは 1896 アテネ大会(明治 29 年)です。日本が初参加したのが第 5 回大会 1912 スtockホルム(明治 45 年)。

初メダルは 1920 アントワープ(大正 9 年)、初金メダルは 1928 アムステルダム(昭和 3 年)でした。まだまだ土地家屋調査士制度は誕生していません。

1932 ロサンゼルス(昭和 7 年)からは参加人数が飛躍的に増え、獲得メダルも 10~20 個ぐらいです。日本が強くなっていく途上だったのでしょう。しかし好事魔多し、1940 東京(昭和 15 年)は日中戦争(昭和 12~20 年)で大会返上、1944 ロンドン(昭和 19 年)は第二次世界大戦(昭和 20 年終戦)で中止となりました。この当時は今のコロナ禍より世界が疲弊していたと考えますが、次回を 1948 ロンドン(昭和 23 年)が開催してくれました。残念ながら日本とドイツは招待されていません。

この 2 年後、土地家屋調査士制度が発足し(昭和 25 年 7 月 31 日法律 228 号)、同年 11 月 20 日に名古屋土地家屋調査士会は誕生しています。

戦後復興期の中、1952 ヘルシンキ(昭和 27 年)には 72 名の選手を派遣し 1 個の金メダルを獲得しています。



高度経済成長期の中 1964 東京(昭和 39 年)悲願の自国開催では 355 名の選手団で、レスリング・柔道・体操・ウエイトリフティングなどで、金メダル 16 個、銀メダル 5 個、銅メダル 8 個、合計 29 個、ちょうど今回の半分を獲得。女子バレーボールの東洋の魔女も有名な逸話でしょうか。

調査士会では、昭和 49 年に東区主税町の法務総合ビルに会館を取得し、昭和 55 年には名称を『愛知県土地家屋調査士会』に変更しています。

同年の第 22 回 1980 モスクワではソ連のアフガニスタン侵攻の影響で西側諸国が集団ボイコットをし、翌年の第 23 回 1984 ロサンゼルス(昭和 59 年)ではアメリカのグレナダ侵攻を理由に東側諸国が報復ボイコットしています。

成澤会長時代の翌年昭和 60 年には社団法人愛知県公共嘱託土地家屋調査士協会が設立され、昭和 61 年には資料センターも設置されています。さあ、バブル経済の到来です。

オリンピックが通常参加に戻ったのは隣国が開催した 1988 ソウル(昭和 63 年)からです。

平成 2 年(1990)には全国に誇る土地家屋調査士調査・測量作業マニュアルが発刊されました。ここからはオリンピック同様、4 年周期の愛知会会長の交代が始まります。

大原会長時代、既にバブルは崩壊し、日本経済の失われた 20 年が続く中、私もこの時に会員になりました。苦しい中、共済制度の見直しと職印台紙を採用しています。また境界シンポジウムも開始し、愛知会は失うことなく脈々と歴史を刻んでいきます。

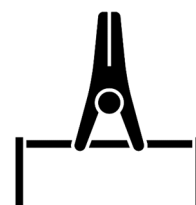


1996 アトランタ(平成 8 年)では金メダル 3 個、銀メダル 6 個、銅メダル 5 個、合計 14 個を獲得しました。

西本会長時代では愛知県土地家屋調査士政治連盟が設立されています。2000 シドニー(平成 12 年)では金メダル 5 個、銀メダル 8 個、銅メダル 5 個、合計 18 個を獲得、お隣岐阜県生まれの Qちゃんこと高橋尚子選手の金メダルにはさわやかに感動したものです。

中原会長時代、土地家屋調査士調査・測量実施要領補足版の意地(?)の発刊、あいち境界問題相談センターの設立、Web 資料センターの運用開始、西区新道に新会館建設、4 度の境界シンポジウム・2 度の文化講演会の開催など、まさにノリノリの時代だったかと感じます。

2004 アテネ(平成 16 年)では前述したとおり、金メダル 16 個、銀メダル 9 個、銅メダル 12 個、合計 37 個を獲得しています。空前のメダルラッシュ。北島康介選手の二冠、吉田沙保里・伊調馨選手の連覇の始まり、あの有名な実況『伸身の新月面が描く放物線は栄光への架け橋だ』で締めくくった男子体操団体、そしてお家芸である柔道では男子は金メダル 3 個、女子は金メダル 5 個、総メダル数 10 個という最高の結果でした。やはりオリンピックもノリノリです。



斉藤会長時代は調査士法の改正への対応が迫られた時代だったでしょうか。筆界特定制度・民間紛争解決手続(ADR)制度への対応、共済会規則・一般共済規約の廃止があり、境界シンポジウムも 2 回にとどまっています。このころから組織改革も本格的に議論され始めました。

2008 北京(平成 20 年)では金メダル 9 個、銀メダル 8 個、銅メダル 8 個、合計 25 個の獲得にとどまりました。隣国でもあり選手も多く派遣しましたが、なぜなのでしょう。我慢の時代だったのでしょうか。でも女子ソフトボールの悲願の金メダル獲得、上野由岐子投手の 413 球には感動させられました。

滝口会長時代に入ります。このころに私も役員の一員となっており記憶も新しいところです。不動産登記規則第 93 条不動産調査報告書記載要領の発刊、特例方式によるオンライン登記申請マニュアルの発刊、あいち境界問題相談センターの法務大臣認証取得、名城大学において寄附講座の開講、東三河 8 市町と災害時における家屋被害状況調査に関する協定を締結しています。

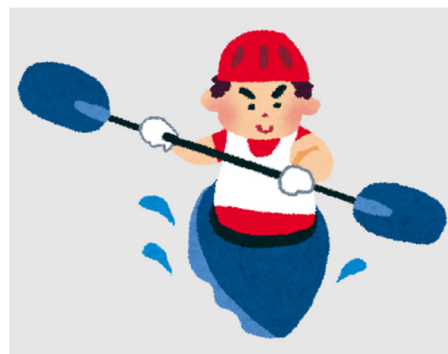
私は滝口さんを宇宙人(感覚)だと思っていますが、きょうかい君・あいちゃんもこのころに誕生していますし、3 回開催した境界シンポジウムもひとつは『土地家屋調査士と長靴をはいたネコ』(演劇)、次は超まじめな『境界問題をめぐる諸問題』(寶金敏明氏の独演)、最後は『東日本大震災 その時とこれから』でした。

あいち境界シンポジウム 2009『土地家屋調査士と長靴をはいたネコ』は、平成 21 年 1 月 10 日開催であり、斉藤会長時代のものでした。お詫びして訂正します。

2012 ロンドン(平成 24 年)では金メダル 7 個、銀メダル 14 個、銅メダル 17 個、合計 38 個と過去最多のメダルを獲得しましたが、金より銀、銀より銅が多いと個性的な内容となっています。金メダルはすべて個人種目でレスリングを除くと、ボクシングの村田諒太選手・体操個人総合の内村航平選手・柔道の松本薫選手でした。内村選手は 2008 北京に 19 才から出場(銀メダリスト)していますので、TOKYO2020 出場は本当にすごいことだと思います。

茶谷会長時代は安倍政権とともに歩んだ 4 年間でした。株価も 2 万円台に回復し安定した経済の下、順調に会務運営がなされ、各種協定を結んでいくことになりました。

2016 リオデジャネイロ(平成 28 年)では金メダル 12 個、銀メダル 8 個、銅メダル 21 個、合計 41 個と金メダル数を伸ばし獲得メダル数も更新しました。バドミントン・男子卓球・カヌーなど新たな競技でのメダル獲得もありました。カヌーの銅メダリスト羽根田卓也(ハネタク)選手は豊田市出身で同じ小学校区内で、私が PTA 会長を務めた中学出身でもあり、町を挙げて喜んだものです。



最後に伊藤会長時代です。もう言うまでもありませんが激動の時代です。タウンミーティングの開催、会費値上げと新たな会費の導入、一般社団法人調査士愛知協働会の設立、あいち境界問題相談センターの無料キャンペーンの実施、業務サポートセンター及び名古屋市測量履歴管理委員会も立ち上げました。研究所の活動が開始し、事務所経営・越境問題・一点一成果などの研究、また時代の要請から空き家対策、所有者不明土地の利活用、同探索方法などの検討も行いました。

令和 2 年 1 月には人類最大の敵である新型コロナウイルスにも見舞われ、否応なく早急にオンラインの対応が進み、すったもんだの会則改正がありました。

なお、愛知会の歴史は直近のものを除き、すべて土地家屋調査士制度制定 70 周年記念誌から抜粋しています。詳しくはこちらをご覧ください。

TOKYO2020 が新型コロナウイルス感染症対策の影響を受け 1 年間の延期としたのは周知の事実であり、伊藤前会長は結果として 2 期 4 年以上務めた会長の中では唯一、会長としてオリンピックを観戦することができませんでした。まさにガラパゴスであり、これも伊藤前会長らしいかと感じます。2024 パリではなにがしかの役職として観戦いただけることをお祈りいたします。

順当であれば、梅村会長には 2 期 4 年務めていただく間に、2 度のオリンピックを観戦することとなります。TOKYO2020 の勢いを保ったまま 4 年間駆け抜けられるよう役員総意で協力していく所存です。

今回は新しい競技で新しい力の躍動も見ることができました。愛知会でも若い会員・役員の新たな分野・視点での躍動を期待します。



ところで私が今回最も注目・気になった人物は、男子柔道監督の井上康生さんです。自身は 2000 シドニーで金メダルを獲得し、亡き母の遺影を懷に忍ばせた表彰台では涙を誘いました。しかし柔道が躍進した翌 2004 アテネでは日本選手団の主将でありながら、敗者復活戦でも敗れメダルを獲得できませんでした。2008 北京では代表に選ばれなく若くして引退し、指導者の道に進みます。

2012 ロンドンで男子柔道界初めての金メダルゼロ(銀 2・銅 2)の結果を受け、監督に就任、2016 リオデジャネイロでは金メダル 2 個を含み全階級でメダルを獲得し復活を遂げています。そして TOKYO2020 後に退任しました。

指導方法は科学的なものを採用する等の改革をしましたが、その根底にあるのは『講道館』嘉納治五郎師範の教えがあるそうです。嘉納治五郎氏は日本が初めて参加した 1912 スtockホルムの団長でもあります。

その教えの中でも『自他共栄』があり、これは『社会を成し、団体生活を営んでいる以上、その団体・社会を組織している各成員が、その他の成員と相互に融和協調して、共に生き栄えることほど大切なものはあるまい。各成員がことごとく相互に融和協調しておれば、おのれのはたらきがおのれ自身の益となるのみならず、他をもまた同時に利し、共々幸福を得るは明らかであり、他の活動がその人自身のためばかりでなく、おのれを始めその他の一般の繁栄を増すはもちろんのことである。かような次第で、その融和協調の大原則は、つまり自他共栄ということに帰する。』(講道館ホームページ引用)としています。



私自身も令和 3 年度の定時総会で貴重なご指摘を受けていますので、今一度この教え『自他共栄』を噛みしめ、自らの主張のみならず他を認め、妥協しうる一致点を見つけ出せるよう副会長職を全うしたいと思います。

総務財務部会報告

総務財務部理事 溝口 誠



名古屋東支部から選出され、今期も引き続き総務部理事を担当することになりました溝口誠です。コロナウイルス感染拡大の中、会員の皆様には、健康に留意し、しっかり業務を行っていることかと思えます。



8月4日の総務財務部会は、久々に参集で会議を行いました。やはり、会議は、参集で行いたいと改めて思いましたが、まん延防止等重点措置及び緊急事態宣言はなかなか解除されることがなく、再びZoomによるオンライン会議が主流になりそうなのが残念です。そろそろ皆様も、人恋しくなっているとは思いますが、自分を律して耐え抜きましょう。

総務財務部では、オンラインと参集が各自選択できるようなハイブリッド会議の開催方法についても考えていく予定です。その他、様々な協議事項がありますが、本会理事2期目になりますので、皆様が安心して業務をこなせるように会務に精進します。

9月1日は防災の日です。本年も安否確認訓練を実施します。いざという時のために、訓練にご参加いただきますよう、よろしくお願いします。



企画研修部会報告

企画研修部部員 二宮 増実



本年度から企画研修部の部員として会務に携わることになりました、名古屋東支部の二宮増実です。

6月9日 第3回企画研修部会がWEB会議により行われました。新部員として初の部会参加、Zoom初体験、正直言って出欠の返事すら戸惑いました。

7月7日 第4回の部会もWEBにより会議が行われ、今回は8月4日14時と手帳に書き込み第4回も終了しました。その後、7月29日メールで届いた連絡は、第5回の部会は本会の会議室において行うというものでした。私にとって3回目の部会にして初の参集型の会議となりました。

この日は午前中に立会を入れていた私、測量依頼地の隣接最後の一人でした。10時からの約束、複雑な立会でもなく、立会15分その後、杭入れ1時間前後と考え、前日までに現場でTP(ターニングポイント)を出しておけば11時30分までには完了。「余裕で間に合う」と考えていた私でした。



私の事務所では今年4月に長年勤めてくれた補助者の独立したことに伴い退職し、新たな補助者と私自身も新たな出発と、日々奮励努力し業務を行っております。また新たな補助者も全くの未経験者ながら土地家屋調査士を目指し、日々、仕事と試験勉強に励んでおり、調査士受験生減少の折、貴重な人材であるので大事に育てたいと思っております。

話を戻しますと、8月4日の部会当日も、補助者と二人で現場に出向き立会は予定どおり完了。昨日作っておいたTPに器械を据えてコン杭2本入れる予定でしたが、器械を据えた後「座標が無い」。TPの座標が無いことに気づきました。昨日は補助者に器械をやってもらっており意思の疎通ができていなかったか、器械の取り扱いがまずかったか。「言うまでもなく私の確認ミスです。なぜ確認しなかったのだろう。ガックシ」、「一つ戻って出すだけだろう。」と思われるかもしれませんが、

トラバーと現場の間には川があり一つ戻るには結構時間がかかり大変なものでした。暑いし、時間がないし、「でも何とか11時50分杭入れ完了。帰って12時10分。「間に合うな。昼食かシャワーどちらにしよう・・・シャワーを浴びてから着替えて出かけよう。」12時50分出発、13時45分本会付近到着。「コインパーキング満杯」。だいぶ遠くに車を止めて走って本会へ。「何とか間に合ったか、少々遅刻か?」といったドタバタの初参集型部会でした。



さて8月4日に行われました「第5回企画研修部会」について少々触れさせていただきます。
(下記箇条書きは、手元の会議録から引用しています。)

- 1 報告事項
- 2 第1回「定例研修会」の反省とWEB公開について
- 3 「支部別研修担当者会議」について
- 4 第2回「定例研修会(9月22日開催)」内容について
- 5 年次研修および年次研修規則について
- 6 第3回「定例研修会(12月開催)」内容について
- 7 勉強会開催内容について(トータルステーションについての勉強会)
- 8 所有者不明土地について
- 9 その他

という議題が俎上に上りました。

参集において部会を行って感じたことですが、コロナ禍における研修会は問題点が多いということです。また内容的には、やはりZoom会議よりも理解できると感じました。

最後に、今回の寄稿にあたっては、企画研修部員として、いまだ不慣れで、部会報告というより部会にまつわる私の報告、感想となってしまいました。

次回また寄稿という機会がありましたら終了した会議の報告や、これから行われる研修会について、また勉強会の内容など、実際の携わった皆さんから聴いた貴重な意見など報告できたらと思っています。ありがとうございました。

企画広報部会報告

企画広報部部員 所 圭一



私は、今期から新しく設置されました部員を拝命いたしました。コロナ禍で活動が制限される中ですが、調査士制度の発展に貢献できるよう努力してきたいと思います。

以下、8月2日にWEB会議で開かれました第4回企画広報部会の報告をいたします。

中日新聞名刺広告について

本年も、10月1日の「法の日」に合わせて「表示登記無料相談会」の実施を予定しており、相談会日程及び土地家屋調査士制度のPRのため、中日新聞紙上への名刺広告の掲載をいたします。案内がお手元に届いているかと存じますが、本広告の趣旨をお酌み取りいただき、より多くの方々に協賛を賜りますようよろしくお願いいたします。なお、すでにご協賛賜りました方々には厚く御礼申し上げます。

愛知会ホームページ「会員の広場」ID・パスワードについて

すでにメールで案内をしています「会員の広場」の共通ID・パスワードですが、予定どおり8月末日をもって廃止となります。9月以降は新ID・パスワードでのログインをお願いいたします。また、新ID・パスワードは容易に推定が可能なものですので、各会員で更新をされることを推奨いたします。なお、ID・パスワードを失念された場合には、事務局までご連絡いただければ、初期化の対応をいたします。

愛知会会館の外壁を利用した広報設備について

調査士会館の東側壁面に懸垂幕昇降装置を設置し、調査士会館の存在の周知、調査士の認知度向上のための広告、イベントの告知などの広報を行う計画をしています。業者の選定など協議を継続していきます。

インターンシップについて

本年は名城大学から2名の学生に応募をいただきました。学生の受け入れにご協力いただきました先生方には厚く御礼申し上げます。名城大学では寄附講座を行っています。調査士に興味を持つ学生が増加し、結果として、調査士試験の受験者の増加、また、調査士制度への理解が進むことにつながるよう、寄附講座の事業を継続していきます。

第 3 回理事会報告

日時:令和 3 年 7 月 21 日(水)午後 1 時～午後 5 時 30 分

会場:本会 4 階会議室

議事に先立ち、梅村会長から今年度の理事会は人数が少なくなり一人ずつの責任は増えることになるが、会議においての意見は出しやすくなったので、積極的に発言をしていただきたいとの挨拶がありました。続いて堀寄祐史公嘱協会理事長、小島篤実政連会長の挨拶があり、議事録署名者に伊藤裕之理事、中津川翔紀理事が指名され理事会が開催されました。以下、議事について報告します。

【協議・審議事項】

1. 役員研修会 講師料及び総括について

渡辺総務部長から役員研修会の反省点・改善点の報告がされた。また講師料について説明がされた。協議・審議の結果、全会一致で可決承認された。

2. 定時総会動画編集作業の報酬について

渡辺総務部長から定時総会の動画編集作業の編集者への報酬について説明がされた。協議・審議の結果、全会一致で可決承認された。

3. コピー機の費用負担について

樹神財務部長からコピー複合機の費用負担を協働会にすることについて説明がされた。審議の結果、全会一致で可決承認された。

4. 就業規則の一部改正について

川合副会長から就業規則第 46 条特別休暇、同条第 8 項夏季休暇一部改正について説明がされた。協議の結果、審議を取下げ総務財務部会において継続協議となった。

5. 年次研修みなし申請承認の件

田中研修部長から愛知県土地家屋調査士会が実施する年次研修について説明がされた。協議・審議の結果、全会一致で可決承認された。

6. 中日新聞名刺広告について

大岩副会長兼広報部長から中日新聞名刺広告の実施について説明がされた。協議・審議の結果、賛成多数で可決承認された。

【協議事項】

1. AED のリースについて

渡辺総務部長から AED を継続して事務局内に設置について説明がされた。協議の結果、継続して設置することとなった。

2. 使用人調査士が行える業務について

渡辺総務部長から使用人調査士の解説及び連合会会長の見解について説明がされた。本会から会員への回答案を協議の結果、提案の回答案で対応することとなった。

3. 道路使用許可について

渡辺総務部長からあま市の測量作業時に道路使用許可取得を要請されていることについて説明がされた。あま市が配布する資料を調査士会 HP に掲載することの是非について協議の結果、本会 HP 会員の広場に掲載することとなった。

4. 企画部が所管する勉強会等について

後藤企画部長から企画部で所管する若手会員を対象とした勉強会等の提案説明がされた。協議の結果、企画部において進めることとなった。

5. 伊藤前会長からの情報発信を本会 HP に掲載することについて

大岩副会長兼広報部長から本会 HP の「会長の部屋 BLOG」の名称を新たに「愛知会顧問 BLOG」と変更し、情報発信することについて説明がされた。協議の結果、審議事項にすることに賛成多数で可決承認された。顧問 BLOG として掲載することについて審議の結果、賛成多数で可決承認された。

【報告事項】

1. 来館者及び電話相談の集計について
2. 法の日表示登記無料相談会の日程について
3. クラウドストレージについて
4. 中部電力パワーグリッド(株)との打合せ会について
5. 第 1 回市町村空き家対策担当者連絡会議
6. 特別研修担当者の件
7. 支部別担当者会議の件
8. 第 2 回定例研修会の件
9. IC カードリーダー購入の件
10. ホームページ共通 ID・パスワード廃止について
11. インターンシップについて
12. 自由業第 5 回当番会について

【その他】

1. 連合会役員名簿への掲載範囲について
2. 役員一覧表について
3. 所有者不明協議会不明土地作業について
4. 課税情報の提供について

最後に藤吉監事が所見を述べ、会議を終了した。

※理事会の詳細については、愛知会ホームページで議事録をご覧ください。

(広報副部長 中島 健太)

令和3年度第1回定例研修会報告

令和3年度第1回定例研修会について、以下のとおり報告します。

1. 研修内容・講師

「土地家屋調査士業務取扱要領」についての解説

講師 日本土地家屋調査士会連合会

理事 水野晃子(愛知会前理事)



2. 日時・会場・出席者数

開催日時: 令和3年7月5日(月)

開催場所: 名古屋市公会堂 4階ホール

出席者数: 104名(補助者4名) 合計108名

YouTube 配信

日時: 令和3年8月4日(水)～令和3年8月15日(日)

アンケート回答期限: 令和3年8月4日(水)～令和3年8月16日(月)

出席者数(アンケート回答数): 73名 ユニーク視聴者数: 198名(視聴回数 393回)



最初に愛知会会長に就任した梅村守会長から挨拶がありました。

「土地家屋調査士取扱要領」について、日本土地家屋調査士会連合会 水野晃子理事から第1章 通則、第2章 土地の調査・測量、第4章 登記申請手続及び第5章 筆界特定手続を、詳細に解説していただきました。事例、経験を含め解説していただき理解が深まる内容でした。

第3章 建物の調査・測量、第6章 民間紛争手続及び第7章 鑑定については、今回の研修では省略していますので、各自で熟読して業務を行ってください。

今回の研修は参集型研修のみの予定から、まん延防止等重点措置に伴い、急遽 YouTube 配信を追加決定したため、連絡、配信準備に時間がかかりました。

WEB 研修について、今回アンケート結果では、時間、コロナ対策、再度確認できるとして、多数の回答者が賛成でした。現状では問題点がないとはいえないので、今後も豊橋会場と併せて協議検討していきます。

YouTube 配信での研修出席(視聴)者の確認方法は、オンラインアンケートで確認しています。研修を視聴された会員は、必ずオンラインアンケートに回答・送信してください。

WEB 研修では、受講証の発行は省略していますので、オンラインアンケート未回答・未送信の場合は、出席確認ができません。

視聴後のオンラインアンケート回答・送信を忘れないように、よろしくお願いします。

次回、9月22日の令和3年度第2回定例研修会はコロナ禍の状況を鑑み、講師の方々と相談し、開催方法を決めていきたいと思っています。

会員皆様の要望に応えながら研修を企画していきたいと思っていますので、アンケート等に会員皆様の意見感想をよろしくお願いします。

次回、令和3年度第2回定例研修会

開催日時:令和3年9月22日(水)午後1時30分から午後5時00分(予定)

開催場所:名古屋市公会堂 4階ホール

研修内容:愛知会研究所成果の報告

テーマ1 事務所経営の継続と幸福感

テーマ2 越境物確認書の取扱い

テーマ3 測量誤差と一点一成果の考え方、そして実務の取扱い

(企画研修部理事 伊藤裕之)



名古屋市公会堂 4階ホール

事務局からのご案内

9月の予定

- 1 日 総務財務部会、企画研修部会
企画広報部会、事業開発 PT
- 3 日 自由業定例会
- 7 日 資料センター運営委員会
- 15 日 理事会
- 22 日 第 2 回定例研修会
- 30 日 あいち境界問題相談センター運営委員会
年次研修委員会

事務所変更

植田 武彦(名古屋北支部)
愛知第 2842 号
〒460-0022
名古屋市中区金山四丁目 6 番 19 号
金山プロGRESS 301 号
TEL 052-253-5007・FAX 052-253-5008
土地家屋調査士法人 KAI

土地家屋調査士法人の入会

土地家屋調査士法人 KAI(名古屋北支部)
R3.7.1 入会(18-0039)
460-0022
名古屋市中区金山四丁目 6 番 19 号
金山プロGRESS 301 号
TEL 052-253-5007・FAX 052-253-5008
社員:愛知第 2842 号 植田 武彦

退会者

村上行洋(豊田支部)
愛知第 1422 号/昭和 46 年 8 月入会

事務所の TEL・FAX の新設・変更

後藤 裕史(昭和支部)
愛知第 2828 号
TEL 052-715-6515・FAX は変更なし

土地家屋調査法人の TEL・FAX の新設・変更

土地家屋調査士法人ウィル(昭和支部)
主たる事務所(18-0027)
TEL 052-715-6515・FAX は変更なし



令和 3 年度 第 2 回定例研修会のお知らせ

- 日 時 令和 3 年 9 月 22 日(水)午後 1 時 30 分から午後 5 時(予定)
会 場 名古屋市公会堂 4 階ホール
内 容 愛知会研究所成果の報告
テーマ1 事務所経営の継続と幸福感
テーマ2 越境物確認書の取扱い
テーマ3 測量誤差と一点一成果の考え方、そして実務の取扱い

※参加型の研修ですが、後日、YouTube での動画配信を予定しています。
新型コロナウイルス感染症の状況により、開催方法を変更する場合がありますので、ご了承ください。

令和 4 年版土地家屋調査士手帳の有償頒布について

先にご案内しました令和 4 年版土地家屋調査士手帳有償頒布について、
ご希望の方は、申込サイト、又はFAX、若しくはメールで事務局宛てにお申込みください。
なお、注文後のキャンセルはできませんのでご注意ください。
詳細は、愛知会 HP>会員の広場>ダウンロード「通知・通達」2021.8.10 でご確認ください。

- 価 格:1 冊 800 円(消費税・送料込)予定
※申込数により価格が変動する可能性があります。
○申込期限:9 月 13 日(月)必着
○発 送:令和 3 年度 11 月下旬予定



編集後記

始まる前からいろいろな意見があり、そして、多方面に多くの影響を及ぼした『東京 2020 オリンピック』が終わりました。一つの出来事に対するいろいろな意見は、その人の考え方やその人が何を大切にしているかという価値観を感じることができます。

それは、良い・悪いとかではありません。良い・悪いの判断は、その人の評価や判断になるからです。メディアの影響なのか、批判めいた意見がより多く耳に入ってきました。批判は、生産性は何もなく、ただただ、痛みを伴うだけだと私は思います。今回のオリンピックにより多くの感動が得られました。人が何かに打ち込む姿は尊いものだと改めて感じた期間でした。

(広報委員 近藤正行)

■ホームページの URL <https://www.chosashi-aichi.or.jp>

■発行人／梅村 守

■発行所／愛知県土地家屋調査士会 〒451-0043 名古屋市西区新道一丁目 2 番 25 号 TEL 052-586-1200